

## 濱崎健治先生のHP！

日本で、最初に【ことばの教室】を開設し濱崎賢治先生を紹介したホームページです。

本県のことばの教室開設にも大変ご尽力をいただきました。昭和40年代の本県ことばの教室担任の先生方の多くは、通町小学校ことばの教室濱崎先生の元で研修されました。

濱崎健治ホームページ → <http://kotobanokyoshitsu1jimdo.com>、

フェイスブック → [kotobanokyoshitsu1@gmail.com](mailto:kotobanokyoshitsu1@gmail.com)

## 「折々の記」～岩手のことば 事始め

岩手で、最初にことばの教室を始めた、菊池義勝先生(岩手のことばを語る会顧問)が「華まん草」号外として語る会から標記の冊子を発刊なされました。

昭和40年7月25日の、岩手県で最初の「ことばの相談会」開催時から、岩手県下全32市町村に「ことばの教室」が開設されるまでの歩み、特に、親の会、研究会などの「事始め」について記されております。(B5版・70ページ)

【残部些少ですが、ご希望の方は、岩手のことばを語る会事務局(盛岡市北松園4-16-1 津川哲二)、又は桜城小学校ことばの教室にお問い合わせください。(送料込み500円でお分けいたします)

なお、語る会出版の「華まん草6号」も3月31日付けで出版されました。

(こちらもお尋ねは、語る会事務局 津川までお願いします)



## すっぴんの会で 子どもも保護者もよい交流

1月21日(土)に「平成28年度 すっぴんの会(吃音のある子と保護者の交流会)」が開催されました。今回は、会場がいわて県民情報交流センター「アイーナ」でした。県内各地のことばの教室や幼児教室から、子ども20名・保護者17名・先生21名・親の会3名・言友会2名 合計63名が集まり交流しました。

子どもたちは、だんご作りとレクリエーションをして楽しみました。親御さん方は、グループに分かれ自己紹介をした後、それぞれの思いや考えを交流し合いました。また、ことばの教室の先輩や先輩のお母さん、言友会の方の体験談も聞きました。短い時間でしたが、子どもたちも親御さんも有意義な時を過ごすことができたようでした。最後に親子一緒に子どもたちが作っただんごをいただきました。

この会は今年で15回目となります。遠くから参加して下さる親子もありますが、参加された方々は、皆さん笑顔でお別れしています。吃音へのよりよい理解への一助となってくれることを願い、また来年も開催いたします。



主賓会長の挨拶



子供は元気にレクリエーション



おいしい団子になあれ



保護者の語り合い

## 被災地支援の報告

### ～釜石小、高田小、気仙小へ 指導鏡を～

10月26日(水)に、主賓会長が各教室を訪問して、訪問(巡回)指導が必要な学校で活用できる指導鏡(持ち運び可)を届けました。各学校の校長先生や担当の先生にお渡しました。



指導鏡



釜石小へ



高田小へ



気仙小へ

### ～越喜来小、大槌学園ことばの教室への支援～

県親の会では、これまで支援は続けてきましたが、今回新校舎ができた越喜来小と大槌学園へ、子どもたちに役立てもらう備品や教材を贈ることとなりました。11月29日(火)に、主賓会長が各教室を訪問し、それぞれの教室から要望があった「指導用ピアノ椅子」と「ことばの絵カード」を贈呈いたしました。どちらの学校にも立派なことばの教室が設置されていました。



子どもたちのよりよい学びにつながることを願っています。

## 岩手県教育委員会訪問

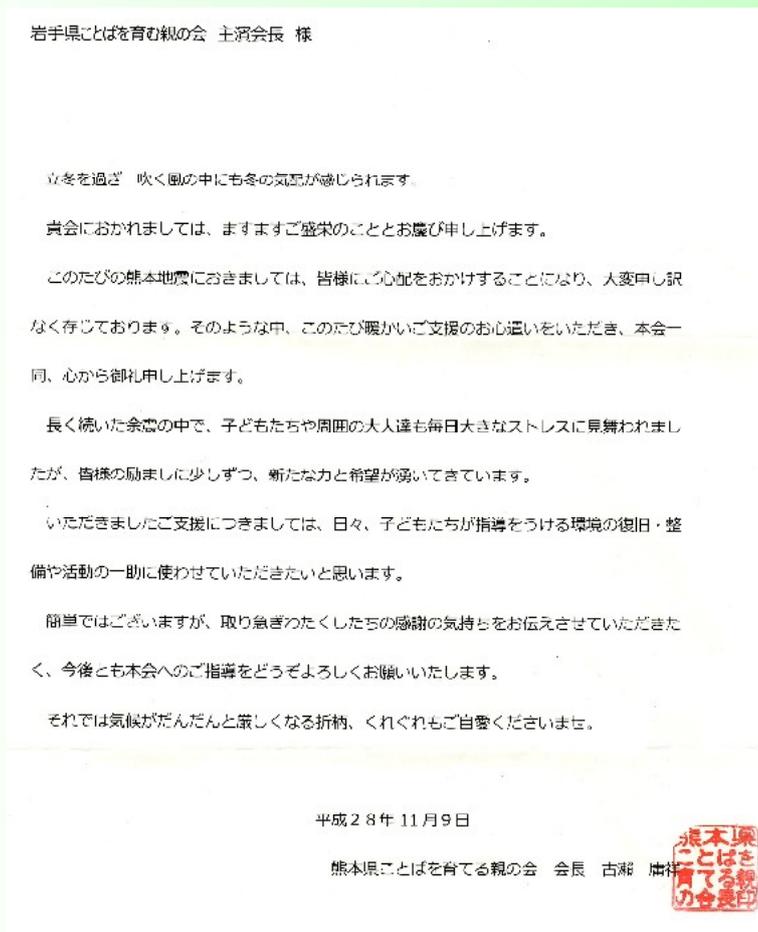
10月26日(水)主濱会長、林事務局長が岩手県教育委員会を訪問しました。学校教育室特別支援教室の佐々木 徹課長、五安城 正敏指導主事のお2人と1時間程お話することができました。親の会より通級体制の様子について、各支部により巡回指導の仕方、通級児童に対する就学奨励費の取り扱いのなど違いがあることを伝えました。教育委員会としては各市町村に対して積極的な情報発信を行ってきたいということでした。

又、広域合併により交通の便などで教室に通えない子どもたちが県内に多数存在していること。被災地区では、まだ支援が必要なこと。きこえ・ことばの教室の担当の先生だけではなく通常学級の先生方にも研修を行う機会を増やして頂きたいことなどのお願いをしました。いずれも市町村の予算面の課題などがある現在ある制度なども活用して、前向きに考えて行きたいとの返答でした。その後学校施設の開放などにも話が及び有意義な話し合いができました。

## 熊本県ことばを育てる親の会へ支援金を

県内の会員の皆様方からご協力いただきました熊本県地震への支援金が108,346円になりました。10月28日に「熊本県ことばを育てる親の会」の事務局へ送金いたしました。たくさんのご協力ありがとうございました。

熊本県の会長さんより御礼状が届きましたのでご覧ください。



## NPO法人全国ことばを育む会 東北ブロック代表者会議 開催

11月5日(土)～6日(日)に福島県郡山市のホテルバーデンに於いて、青森・秋田・宮城・福島・岩手県の代表者8名が集まり、今年度の東北ブロック研修会が開催されました。本県からは、主濱会長が出席しました。1日目の研修会では「親亡き後の対策としての遺言、成人後見制度と民事信託」について、青森県の親の会副会長であり司法書士の竹ヶ原氏によるお話を聞きました。2日目は、各県の状況を持ち寄っての意見交換会を行いました。



参加した各県の代表のみなさん



研修会のようす

## すっぴんの会(吃音のある子と保護者の交流会) 参加者募集

毎年恒例の「すっぴんの会」の参加者を募集しています。参加を希望する方は、岩手県内のお近くの「ことばの教室」へお申し込みください。なお、ご不明な点がありましたら、事務局まで(TEL/FAX019-624-0457)へお問い合わせください。

<日 時>平成29年1月21日(土)10:00~12:00 (受付開始9:30)  
<会 場>いわて県民情報交流センター アイーナ 6階 世代間交流室  
<参加者>吃音がある子とその保護者(現在または、以前に「ことばの教室」に通級や相談した)  
<内 容>子ども…レクリエーション 親…語り合い  
<参加費>大人300円 子ども(小学生以上)200円 当日受付で集金  
<持ち物>はきもの(子どもは中ズック)  
<申込締切>12月12日(月)

子どもたちや保護者の笑顔があふれることを願っています。

## 第33回 幼児期の言語教育研修講座

平成28年8月20日(土)に、県内の幼稚園・保育園(所)・こども園の先生や保健師、学校関係者等のための「幼児期の言語教育研修講座」を、いわて県民情報交流センター「アイーナ」で開催しました。参加者は 85名でした。事務局・スタッフを入れると約100名を越す参加となりました。

講演では「児童発達支援事業所における子どもや保護者へのかかわり方」として、盛岡市社会福祉事業団 経営企画室長 吉田康司先生に、昨年度に引き続き、幼稚園・保育園(所)での支援につながる実践についてお話しいただきました。

講座Aでは、「幼児のことばの発達」として岩手大学教育学部の准教授 池田泰子 先生に、ことばの発達につながるよりよいかかわり方について、具体的にお話しして頂きました。課題別の講座は、「ことばに関する課題」「子どもの育ちに寄りそう」「幼児教室」3つに分かれて指導・支援の研修を行いました。発音作りのための練習を実際にやってみたり、保護者からの質問や相談についての対応を教えてくださいました。研修後の相談時間では、現在困っていることについての、悩みや相談がたくさんありました。参加者のニーズが高い研修会であることが伺われました。

なお、来年度は、平成29年8月19日(土)に開催する予定です。子ども達や保護者の笑顔のために、お仲間にもお声をかけ、一緒に研修いたしましょう。



全体講演



全体講座A



講座B



講座C



講座D



## 平成28年度 親子合宿研修会 サマーキャンプ in くずまき高原牧場 (葛巻・岩手支部)

今年度のサマーキャンプは7月30日(土)31日(日)に、「くずまき高原牧場」を会場に開催され、参加者は親子、先生、来賓、スタッフボランティア合わせて240名となりました。

開会行事には、葛巻町長、葛巻町教育長、岩手町教育長、岩手県難聴言語障がい教育研究会会長、岩手のことばを語る会長の方々に出席いただきました。オープニングでは、岩手町の郷土芸能である「沼宮内駒踊り」を見せていただきました。

1日目の活動では、子ども達は初めてことばを交わす友達とオリジナルのTシャツ作り、シャボン玉遊び、テント設営と大自然の中で思いっきり楽しんでいました。親達は岩手町の城山保育園の園長 藤澤恵美子先生による講演「子育てを楽しむために」を聞きました。その後、「はつおん3、きこえ、きつおん、はったつ2」の7分科会に分かれ、熱心に情報交換が行われました。夕食は、地元のおいしい肉や野菜でのバーベキューをいただき、葛巻の味を堪能しました。

2日目の活動は、気球体験教室と親子ふれ合いレクを行いました。なかなか体験することのできない熱気球は天気にも恵まれ、子どもたちのワクワク感を乗せて、地上を離れました。閉会行事では、子ども達が進行し、2日間の充実したキャンプの幕を閉じました。

葛巻・岩手支部の親の会の皆さん、長い期間の準備、そして2日間の運営と大変お疲れ様でした。今後、親子合宿研修会は隔年開催となります。再来年の30年度は、宮古支部での開催となります。



講演会



Tシャツ作り



シャボン玉



テント作り



バーベキュー



熱気球ののって

## 平成28年度 総会 開催

6月11日(土)に、いわて県民情報交流センター「アイーナ」において、28支部の全支部からの代議員出席のもと、平成28年度の総会を開催しました。開会行事では、岩手県難聴言語障がい教育研究会 会長 外山 敏 様、岩手のことばを語る会 会長 菊池義勝 様に、ご挨拶を頂きました。

総会に先だち主濱友子会長より親の会の在り方と方向性を示す、基調提案がありました。その後、議長を一関支部の村上千鶴支部長に、書記を鶴飼小学校の田村かおり先生にお願いし、総会をすすめました。

27年度の事業や会計の報告と、平成28年度の活動方針や事業計画と予算について提案しました。活発な質疑が交わされる中、全ての案件が承認、可決されました。特に今年度は、これまで行っていたリーダー研修会が、それぞれの地域の課題や会員の悩み等を話し合えるようなブロック研修会となり、新たな活動としてスタートします。



主濱会長による基調提案



林事務局長による報告



総会をすすめる議長・書記



参加者のようす



ブロック研修会に向けての話し合いのようす



岩手県ことばを育む親の会

事務局 盛岡市立桜城小学校きこえとことばの教室内

役員連絡板